

硝酸+亜硝酸、亜硝酸、アンモニア、りん酸 マルチ

SYNCA 分析コンソール2台で、栄養塩4項目を測定することができます。

測定手順例は、1バッチ目の測定で硝酸+亜硝酸と亜硝酸を測定し、測定終了後洗浄し、試薬・干渉フィルターを切り替えてアンモニアとりん酸を測定します。

基本機器の構成例

【栄養塩マルチ】

SYNCA 2ch

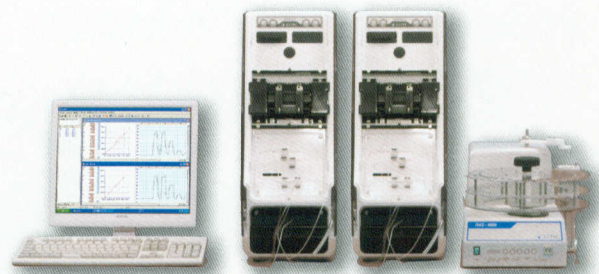
サンプラー8(80本掛け)

分析ソフト

分析コンソール 2台(栄養塩マルチ用)

パソコンおよびプリンター

※オートシャットダウンは、オプションです。



SYNCA 2ch 栄養塩マルチ

その他の測定項目例

環境分野

河川・湖沼・海域等の環境水、農業関連施設や工場からの排水など環境影響物質として水全般にかかる分析に多く利用されています。土壌汚染対策分野でも使用されています。

■分析項目例

硝酸+亜硝酸、亜硝酸、アンモニア、りん酸、全窒素、全りん、シアン、ふっ素、フェノール類、クロム(VI)、ほう素、陰イオン界面活性剤

食品産業分野

原料から製品にいたるまで、また工程管理として品質規格のチェックなどにオートアナライザーならではの自動化技法が生かされています。発酵関連や各種酵素類、最近では飲料水関連で多く利用されています。

■分析項目例

タンニン(カテキン)、ビタミンC、アミノ態窒素、全糖、還元糖、グルタミン酸、ビール苦み成分、亜硫酸など

農業・肥料分野

農産物の育種改良試験、土壌や植物体の分解液、環境影響評価としても多くの研究機関で利用されています。また化学肥料の品質保証や製造工程管理用としても利用されています。

■分析項目例

アミロース、アミラーゼ、全糖、還元糖、硝酸、亜硝酸、アンモニア、CEC、りん酸、マグネシウム

化学・製薬工業・バイオ関連

化学・製薬工業における原料管理・工程管理・製品管理などの分析自動化に、信頼性と経済性の高い技法で対応することができます。

■分析項目例

ヒスタミン、各種酵素、ビタミン類、全糖、還元糖、鉄、グルコース、アルコールなど

ボイラー関連

1時間に60~80試料の処理検体数を誇るオートアナライザーは、ボイラー関連の測定に必要とされる、多数にわたる試料の迅速な定結果算出に対応できます。

■分析項目例

ヒドラジン、アンモニア、りん酸、シリカ、塩化物イオン、鉄(II)、鉄(全鉄)、M-アルカリ、カルシウム硬度、全硬度